9．国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法

⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃借料を参考に計算しております。

⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

決算日における10年もの国債（新発債）の利回りは△0.050％でありましたが、「国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の算定に係る利回りについて（通知）」（平成28年４月14日付け28文科高第63号）に基づき、０％で計算しております。

10．リース取引の会計処理

リース料総額が３百万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

11．消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によっております。

（固定資産の減損）

１．減損の兆候が認められた固定資産に関する事項

用　途	種　類	場　所	帳簿価額	備　考
通信用	電話加入権	徳島県徳島市	1,456,000円	（注１）

減損の兆候の概要及び減損を認識しない根拠

（注１）正味売却価額は帳簿価額から50％以上下落しておりますが、使用価値相当額（ＮＴＴの公定価格）が帳簿価額を上回るため、減損を認識しておりません。

２．翌事業年度以降における用途変更及び特定の日以後使用しないという決定を行った固定資産に関する事項

⑴　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所の概要

建物棟名称	用　途	種　類	場　所
外来中央診療棟	病院診療用	建物 建物附属設備	徳島県徳島市

⑵　使用しなくなる日

建物棟名称	使用しなくなる日
外来中央診療棟	平成28年10月（予定）

⑶　使用しないという決定を行った経緯及び理由

平成７年度に策定された徳島大学病院再開発整備計画の所要施設整備の一環として、外来中央診療棟外を取り壊し、外来診療棟を改築整備することを決定いたしました。このための改修に伴い、外来中央診療棟外を使用しなくなる予定であります。

⑷　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

建物棟名称	帳簿価額	回収可能サービス価額	減損額の見込額
外来中央診療棟	297,173,833円	0円	297,173,833円

回収可能サービス価額は、改修後も残存する用途変更部分の使用価値相当額により算定しております。

（退職給付に係る注記）

１．採用している退職給付制度の概要

当法人は職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しております。当該制度では、給与と勤務時間に基づいた一時金を支給しており、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

２．確定給付制度

⑴　簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	154,368,243円
退職給付費用（退職給付引当金繰入）	63,386,343円
退職給付の支払額	△16,517,284円
その他	△731,243円
期末における退職給付引当金	200,506,059円

⑵　退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用（退職給付引当金繰入）	63,386,343円

（金融商品に関する注記）

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入れに限定しております。

資金運用にあたっては、国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、預金、国債及び地方債を保有しております。また、寄附により株式を取得しておりますが、寄附目的が本学の業務を不当に拘束することはありません。

未収附属病院収入は、債権管理要領に沿ってリスク管理を行っております。

国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は大学病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

	貸借対照表計上額（※１）	時価（※１）	差　額
⑴　投資有価証券及び有価証券			
満期保有目的の債券	5,500,958,894	5,590,700,000	89,741,106
その他有価証券	86,555,224	86,555,224	—
⑵　破産更生債権等	14,092,421		
徴収不能引当金	△14,092,421		
	0	0	—
⑶　現金及び預金	7,472,110,176	7,472,110,176	—
⑷　未収附属病院収入	4,613,896,290	4,613,896,290	—
⑸　国立大学財務・経営センター債務負担金	(8,315,836,569)	(8,781,453,344)	465,616,775
⑹　長期借入金	(14,493,072,000)	(15,219,325,930)	726,253,930